

# Q&A

## デートDV

デートDVは誤解されたり、  
間違っ理解している人も多いのです。  
デートDVのことをもっとよく知ろう。

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、  
夫婦や恋人などのあいだでおこる暴力のことです。  
そのなかで交際中の男女間の暴力のことをデートDVと言います。

### Q DVはなぜおこる？

A DVがおこる背景には、男性は少くらい強引な方がよい、女性はおとなしい方がかわいいなどの「男らしさ」「女らしさ」の意識が影響しています。また、テレビやマンガ、ゲームなどでは好戦的な男性が描かれることが多く、男性の暴力を大目に見る傾向につながっています。  
恋愛関係になって**相手を自分だけのものにしたい気持ちと暴力が結びついてデートDVがおこる**といえます。

### Q DVは、けんかとう違うの？

A DVは相手を自分の思うとおりに支配しようとする行為で、ただのけんかではありません。怒りは誰もが持つ当たり前の感情ですが、それを暴力で表現することは間違っています。**暴力で相手を支配しようとするのがDV**です。

### Q 好きなら、相手を独り占めしたくなるのは当たり前では？

A 好きな相手を独り占めしたくなる気持ちなど自分の感情を否定する必要はありません。しかし、そうした感情にまかせて**相手を束縛したり、支配する行為をしてはいけません**のです。



### Q DVなんて特別な人のことでしょうか？

A DVにあたる行為を経験した人は少なくありません。いくつかの調査がそのことを示しています。**本人がDVであると気づいていないこともあるため、実際にはもっと多くの被害者がいる**と思われます。

携帯電話のメールや履歴を勝手に見られた人

6人に1人

若い世代における「恋人からの暴力」に関する調査/平成19年・内閣府

交際相手から何らかの暴力にあたる行為を受けた経験のある人

10人に1人

男女間における暴力に関する調査/平成17年・内閣府

### Q DVを受けたら、すぐに別れたらいいのではないですか？

A DVでは、「別れたらひどい目にあわせてやる」と脅されるなど、**恐怖で別れられないことがあります**。DVを受け続けると自分に自信がなくなって、正しい判断力を持ってなくなってしまふことも多いのです。また、**加害者がやさしいときもあるために、被害者の決断を鈍らせることもある**のです。

### Q DVを受けている友だちから相談されたらどうすればいいですか？

A 相手の話をまず受けとめて聞いてあげましょう。そして「あなたは悪くない」と言ってください。決して相手を責めたり、冗談でごまかしたりしないでください。**自分たちだけで解決しようとせず、専門の相談機関に相談してください**。